

設置期間	2023年4月～2026年3月			
研究課題名	中国生活文化の思想史			
(英 文)	The Intellectual History of Chinese Lifestyle and Culture			
研究目的の概要 (400字程度)	<p>中国の生活文化は我々日本文化へ多大な影響を与えていることは言を俟たない。その様相は共時的に各時代の日中交流と大きな関りがあり、また日中それぞれにおいても通時的に多様な変化を遂げている。本研究では、1つには様々な分野の研究者を招いて生活文化に関わる専門知識を講演してもらい、参加者で議論をすることにより学際的に班員の専門分野に新たな刺激をもたらすことを目的とする。(講演者は班員の関係者、特に若手研究者へ積極的に依頼するとともに、公募で募集することも予定している。) 2つに、1999年5月～9月に発見・発掘が行われ2020年11月に報告書が出版された沅陵虎溪山一号漢墓漢簡(以下虎溪山漢簡と略称)に調理に関わる竹簡『食方』が含まれていたことから、研読会を行い詳細に検討することを目的とする。これまで調理や食材の研究は伝世文献に基づくものだけであったが、虎溪山漢簡『食方』の発見により、漢初の調理や食材に関する新たな知見を得ることができる。</p>			
研究会開催予定等	年18～20回 土・日 14:00-18:00			
No.	班長・副班長	氏 名	区分	所属
1	班長	名和 敏光	公立大学	山梨県立大学国際政策学部
2	副班長	高井 たかね	所内	
3		池田 巧	所内	
4		野原 将揮	所内	
5		平岡 隆二	所内	
6		成 高雅 (CHENG Gaoya)	学内(法人内)	国際高等教育院
7		西嶋 佑太郎	学内(法人内)	人間・環境学研究科
8		伊藤 裕水	国立大学	山口大学人文学部
9		椛島 雅弘	国立大学	和歌山工業高専総合教育科
10		末永 高康	国立大学	広島大学人間社会科学研究科(文)
11		塚本 明日香	国立大学	岐阜大学地域協学センター
12		西山 尚志	国立大学	埼玉大学教養学部
13		平澤 歩	国立大学	東京大学大学院人文社会系研究科
14		廣瀬 薫雄	国立大学	岩手大学平泉文化研究センター
15		藪 敏裕	国立大学	岩手大学教育学部
16		劉 青 (LIU Qing)	国立大学	弘前大学人間社会科学部
17		菊池 孝太朗	国立大学	大阪大学大学院文学研究科
18		長澤 文彩	国立大学	東京藝術大学音楽研究科
19		池内 早紀子	公立大学	大阪府立大学大学院人間社会システム研究科
20		愛新覚羅 闡和 (KAIHE)	私立大学	立命館大学衣笠総合研究機構
21		大形 徹	私立大学	立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所
22		川 浩二	私立大学	立命館大学 言語教育センター
23		小倉 聖	私立大学	大東文化大学 文学部

No.	班長・副班長	氏名	区分	所属
24		柿沼 陽平	私立大学	早稲田大学文学学術院
25		小山 瞳	私立大学	関西大学
26		島山 奈緒子	私立大学	立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所
27		清水 浩子	私立大学	大正大学
28		高橋 あやの	私立大学	大東文化大学東洋研究所
29		武田 時昌	私立大学	関西医療大学
30		奈良場 勝	私立大学	國學院大學栃木短期大学
31		深澤 瞳	私立大学	大妻女子大学
32		水口 幹記	私立大学	立命館大学文学部
33		宮崎 順子	私立大学	関西大学
34		宮島 和也	私立大学	成蹊大学
35		宮本 紗代	私立大学	立命館大学
36		六車 楓	私立大学	立命館大学・日本学術振興会
37		森 和	私立大学	杏林大学外国語学部
38		山崎 (喜多) 藍	私立大学	青山学院大学文学部
39		吉村 美香	私立大学	愛知大学
40		豊田 裕章	大学共同利用機関法人	国際日本文化研究センター
41		永塚 憲治	民間機関	公益財団法人 研医会
42		村上 陽子	民間機関	防災専門図書館
43		周 祖亮 (ZHOU Zuliang)	外国機関	広西中医薬大学
44		鄭 宰相 (JUNG Jaesang)	外国機関	円光デジタル大学授
45		程 少軒 (CHENG Shaoxuan)	外国機関	南京大学文学院
46		高 潔 (GAO Jie)	外国機関	南京大学文学院
47		張 馨月 (Zhang Xinyue)	外国機関	山東中医薬大学
48		平地 治美	その他	和光鍼灸治療院・漢方薬局